

～高丸山の森づくり情報～



遊学の森便り

第 201 号
240303

2月の遊学の森のようす



2月の高丸山です。撮影した日は、明け方まで風雪あり。山頂付近がうっすら白くなっていました。



遊学の森から北側をみると、山が赤くなっていました。今の時期、スギは褐色になります。



あずまやから作業道沿いの木々を見上げてみました。いつかこの木々が、巨木になるんですね。



このモミもシンボルになりそうです。すでに見上げるくらいになっていますが、将来が楽しみです。



遊学の森の区画内では、樹高50センチくらいのカヤが生えていました。自然に芽を出した木です。



別のところでも、木の子どもがいました。冬を越して、春に大きく成長してほしいですね。

■森づくり作業・管理レポート

●みんなの森づくり日記 2月1日～29日

活動内容	活動日	被害箇所	活動団体	作業内容
獣害被害 防除ネット 修復	2月 2日 19日	3か所 6か所	かみかつ 里山倶楽部 事務局	森づくり区画の外周を囲うネットの見回りと、被害報告です。 今月のネットの修繕は9か所でした。ネットを動物にかみ切られたり、固定している杭を抜かれたりしました、積雪時はネットをかみ切る被害が多いです。引き続き3月も見回りをしていきます。
				 <p>写真右がネットをかみ切られた状態。写真左は修復後</p>

■トピックス

●2月の山で見たもの

冬のため、山の見どころが少なく感じられますが、そんなことはありません。冬ならではのものがいろいろあります。森づくり区画の外周ネットの見回りをすると、足元のコケが目立ちました。とくに水場の近くでは、青々としていました。動物の落とし物を見つけたりもしました。あとは今年は雪が少ないのですが、低温のため法面の土砂が割れて、路面に散らばっていました。



ハイゴケかな？葉っぱがモミのようなつきかたをしていました。



右のコケの近いところに生息していました。コケも観察すると面白いです。



高丸山の駐車場のまわりの道に生息していました。コスギゴケかな？



見回り道ではフンのかたまりがありました。どうやらタヌキのためフンのよう。



そしてやはり、シカのフンはあります。餌を求めてうろろろしているのでしょう



道路の上には、法面からの尖った石が転がっています。車両走行時は注意です。

千年の森ふれあい館（指定管理者：一般社団法人かみかつ里山倶楽部）

〒771-4502 上勝町旭中村 66-1 TEL：0885-44-6680 E-mail：sennenmori@@kkcatv.jp

※本便りは、千年の森 HP にフルカラーでアップ中です。http://www.1000nen.biz-awa.jp